	男女別	ij
男性	528 人	47.0%
女性	585 人	52.1%

(未記入:10人・0.9%)

í	₣ 代 別	
20代	59 人	5.3%
30 代	118人	10.5%
40 代	172 人	15.3%
50 代	250 人	22.3%
60 代	346 人	30.8%
70 代以上	175 人	15.6%

(未記入:3人・0.2%)

# ●あなたの身近な暮らしについておたずねします。

問A. 市内にかかりつけの医院(病院)はありますか?

ある 83.7%

ない 13.6%

不明・未記入 2.7%

問B. 市内において運転や歩行の際、道路の安全性が確保されていると感じますか?

感じる 24.1%

感じない 55.7%

わからない 18.1%

問C. 広報紙などで、市の行政情報がわかりやすく伝えられていると感じますか?

感じない 26.8%

┃ わからない 29.7% ┃ ┃ 未記入 2.5%

問D. 下呂市以外の地域とさまざまな交流が必要だと感じますか?

感じる 65.4%

感じない11.8% わからない 20.9% | 未記入 1.9%

問E. 下呂市において男女平等の社会づくりが進んでいると感じますか?

感じる14.1% 感じない 36.9% わからない 47.3%

| | 未記入 1.7%

問F. 市民と行政が力をあわせてまちづくりに取り組んでいると感じますか?

感じない 49.5%

わからない 32.9%

未記入 1.9%

問G. 市内の文化財をいくつご存知ですか?

2~4つ49.6%

1つ 11.6% 知らない 20.6%

未記入 3.2%

問H. 自宅に住宅用火災警報器などが設置してありますか?

設置している 79.8%

設置していない 18.5%

未記入 1.7%

問 I. あなたが普段食べている「お米」は下呂市産ですか?

はい 67.9%

いいえ 27.0%

わからない未記入 5.1%

## ●議会広報についておたずねします。

(※未記入があるため合計数値が一致しません)

問A. あなたは「議会だより」を読んでいますか?

毎回	読む	興味のある記	己事のみ読む	読まない		
231人	20.6%	624人	55.6%	246人	21.9%	

【結果から】「議会だよりは」75%以上の方に読んでいただいていますが、文字が 多く読みにくいなどレイアウトに対する意見がありました。合併以来続いている 現在のレイアウトの変更を視野に入れより多くの方に読んでいただける「議会だ より」の作成に努めます。

**2 0** 

1

4年3月実施

の市民生活アンケ

指しています。そのために、市民の皆さんから日頃感じていることや 内在住者の中から無作為抽出の2千人を対象としてアンケートを行い 市政に対しての意見を伺い、よりよい市政に活かすことを目的に、 下呂市では「みんなの力で元気で安心して暮らせる市」の実現を目

トの回収率は1123名(56パーセント)でした。

経営管理部総合政策課

☆4・2222 (内線254)

2014. 8 GERO **4** 

### ●医療についておたずねします。(※未記入があるため合計数値が一致しません)

問A. あなたは「地域医療」という言葉をご存じでしたか?

知っていた		だいたい	いていた	意味は知	うなかった	知らなかった		
371人	33.0%	330人	29.4%	297人	26.4%	82人	7.3%	

問B. あなたは「コンビニ受診」という言葉をご存じでしたか?

知って	知っていた		知っていた	意味は知	らなかった	知らな	かった
130人	11.6%	91人	8.1%	149人	13.3%	712人	63.4%

問C. あなたは「医療崩壊」という言葉をご存じでしたか?

知っていた		だいたい	いていた	意味は知	らなかった	知らなかった		
250人	22.3%	297人	26.4%	220人	19.6%	312人	27.8%	

【結果から】上記の語句は下呂市地域医療の体制整備のためのキーワードです。今回のアンケート結果を踏まえて、市民意識醸成の取り組みの際は配慮していきます。

# ●公共交通 (バス) 利用についておたずねします。(※未記入があるため合計数値が一致しません)

問A. あなたはバスをどの程度利用されますか?

週に3	3日以上 週に1~2日		1ヵ月	に数日	1年(	こ数日	利用していない		
7人	0.6%	8人	0.7%	19人	1.7%	83 人	7.4%	991人	88.2%

問B.「利用している」と答えた方に伺います。主なバスの利用目的をお答えください。

通勤		通学		買い物		社交		娯楽		通院		福祉施設	
8人	5.6%	0人	0.0%	29人	20.1%	15人	10.4%	21人	14.6%	48人	33.3%	4人	2.8%

【結果から】バス利用者の主な目的として、約7割の方が娯楽・買い物・通院といった身近な生活の一部として利用されていることがわかりました。今後は、多様なニーズに対応できるようバス路線の見直しや時刻改正などを検討し公共交通の充実を図っていきます。

### ●インターネット環境についておたずねします。(※未記入があるため合計数値が一致しません)

問A. あなたはご自宅でインターネットを利用していますか?

利用し	ている	利用して	ていない	わからない			
654人	58.2%	431人	38.4%	17人	1.5%		

問B.「利用している」と答えた方に伺います。ご自宅では主に何を使用してインターネットを利用していますか?

パソコン	テレビ		携帯電話		スマートフォン		タブレット		ゲーム機	
592人 53.7%	47人	4.3%	94人	8.5%	309人	28.0%	41人	3.7%	18人	1.6%

問 C. 外出先で Wi-Fi(ワイファイ)を利用してインターネットに接続したことはありますか?

パソ	コン	スマー	トフォン	タブレット		ゲーム機		利用していない		わからない	
68人	9.3%	248人	34.0%	38人	5.2%	20人	2.7%	321人	44.0%	34 人	4.8%

【結果から】自宅でのインターネット利用者のうち、3割の方がスマートフォン等を活用されています。さらに、5割以上の方が外出先でW i -f i 環境を活用されていることから、無線によるインターネット活用のニーズが高いと言えます。東日本大震災時にはW i -f i 環境が非常に役立ったとの報告もあり、災害時でも情報が行き届く環境を目指します。

### ●家庭での防災対策についておたずねします。(※未記入があるため合計数値が一致しません)

問A. 家具を転倒防止のため、固定していますか?

すべて				寝室と他の部屋一部		他の部屋全部または一部		なにもしていない		わからない	
54 人	4.8%	125人	11.1%	135人	12.0%	186人	16.6%	574人	51.1%	22人	2.0%

問B. 食料や水の備蓄をしていますか?

3日以上の備蓄		3 日未満の備蓄		していない	
168人	15.0%	396人	35.3%	543人	48.4%

【結果から】ご家庭の防災対策の結果から、依然として防災意識の低さがわかります。阿寺断層系などの大地震が発生したとき、備えている方といない方とでは、生存率に差が出てしまいます。「自分の命を自分自身でしっかり守る」という意識を持っていただくように啓発を推進する必要があります。